

キッズみんなの日記

4月号

桜や菜の花、道ばたの小さな花々も咲き乱れ、春爛漫。入学式も間近ですね。新一年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。そして、梨ゼミへ、ようこそ。それぞれのペースで、一步一步着実に前へ進めるように一緒に頑張りましょうね。先輩塾生や私たち講師も応援しています。

最近、優秀作品が多くて、紙面に掲載する塾生を選ぶときも悩みます。中でも、今回のKT君の優秀作品は見事でした。「盲腸の手術」というハブニングをとりあげて、素晴らしい表現力を披露してくれました。今まで十ヶ月間、コツコツと日々の出来事を日記に書き続け、毎回きちんと提出して来ました。今回が初掲載！書きたいことが見つかったとき、それを表現する力が備わっていれば良いわけです。彼の文章を読み、改めて日記課題の意義の大きさに気づかされました。そして何より、課題に取り組み続けたKT君の努力に拍手を送りたいですね。みなさんも、毎週提出を忘れずにね。

優秀作品紹介

★初級者（一・二年生）の部★
ことうえんへいく
今日おとうさんとことうえんにいきました。かわで、てんぐのうちわのようなはっぱで、みずのみちをつくりました。わたしはたのしかったです。

（新小一・KMさん）

「てんぐのうちわのよう」とたとえの表現を使い、葉っぱの形を上手に表現しましたね。やつでの葉でしょうか。また新一年生、五十音がしっかり書けるだけでも上出来なのに、漢字交じりの文章には驚きです。



★★中級者（三・四年生）の部★★
犬と私の10の約束
今日、じじとえいが「犬と私の10の約束」をみに行きました。八時三十分ごろ家を出て、本八わたまで行き、コルトン行きのバスに乗らず歩いて行きました。えいがの時間までひまです。とても悲しい、感動のドラマでした。私の家にもシヤルという犬がいるので、とても気持ち悪くなりました。いいお話でした。

（新小四・KNさん）

映画を親に行ったという事実だけにどどまらず映画の感想をきちんと述べられていますね。また、映画の主人公と自分の境遇を重ね合わせ、共感したことをとても上手に表現しました。



手じゅつをしたこと

三月六日の夜中にとつぜんおなかがいたくなつて目がさめました。今まで、こんなになんかあったことはなかったのです。すぐにお母さんに言いました。しばらくしてもおさまらなかつたので病院へ行きました。病院について先生と話をし、レントゲンとエコーをしました。けっかは、もうちようでした。手じゅつをすることになりました。それを聞いた時、ぼくはびっくりしました。

入院するために外科の病室に行きました。夕方手じゅつすることが決まりました。ぼくはドキドキしました。手じゅつの時間が来ました。ぼくは、さすががちゃんときくのか不安で、ますいの先生に、「とちゅうで目がさめないですか。」と聞きました。先生は、「だいじょうぶだよ。」



と言いました。ぼくはほっとしました。気がつくとき手じゅつは終わっていました。先生に起こされた時は、病室でした。手じゅつの後はいたかったけどせいこうしてよかったです。

（新小四・KT君）

順序の良さ、気持ちの移り変わりの表現方法、各段落にある印象的な「時」を表す言葉、効果的な会話文の使い方、どれをとっても完璧ですね！「先生に起こされたときは、病室でした」という表現などは、とても新四年生とは思えません。素晴らしいですね！

★★★★上級者（五・六年生）の部★★★★

カーペットが届いた

今から二週間前に通信販売でたのんだカーペットが届いた。僕は嬉しくて、嬉しくて、届いてからすぐに僕の部屋に持っていった。

ついでにゲームやテーブルの位置もかえた。なんだか、部屋が豪華になった感じがする。

こんど何かを買うときは、パソコンか携帯かテレビがほしい。（新小六・HY君）

届いたばかりのカーペットを手に、自分の部屋へとんでいくHY君の姿が容易に想像できますね。張り切って部屋の模様替えまでしたことを書き、嬉しさをとても上手に表現しました。模様替えのあと、自分の部屋を眺め、「豪華になった」と満足顔だったのでしょね。

伊藤先生のおすすめ本

読書はしたいけれど、どんな本を読めばいいのかな…。そんな悩みを、児童文学に魅了されている伊藤先生が解消！！楽しみながら読め、自然と引き込まれるお話ばかり！是非、参考にしてみてください！

★初級者★

エルマーのぼうけん 福音館書店
R・S・ガネット作／渡辺茂男訳

★★中級者★★

大どろぼうホッツェンプロッツ 偕成社
プロイスラー作／中村浩三訳

★★★★上級者★★★★

エミールと探偵たち 岩波書店
ケストナー作／高橋健二訳

